

2013 年度 JLA 中堅職員ステップアップ研修
第 12 回「レファレンスクエスチョンの処理」(領域 2・区分 B③)

石田 智子 (大阪市立中央図書館)

○はじめに

- ・自己紹介がわりに大阪市立図書館の紹介

○インターネット情報の活用について

- ・インターネット情報の種類と特性を知る
- ・信頼性の高い情報を見極める⇒ドメインをみて発信元を確認
- ・検索エンジンでの検索のコツを身につけよう
- ・無料で使える有用なデータベースを知っておく⇒国立国会図書館のサイトを使いこなそう

○具体的な処理手順

1 所蔵調査の場合

自館 OPAC⇒都道府県内横断検索⇒NDL サーチ

*CiNii Books や連携している近隣の大学などを検索する場合も
書誌情報の補完には Web 検索も有効

【課題 5】「ジムトンプソン失踪の謎」という本を読みたい。日本語の本だが海外で売っているのを見たのに日本では見当たらない。古い本らしいので図書館にないか。

2 事実調査の場合

2-1 身近な疑問に答える

- ・辞書などの基本図書で確認⇒主題の資料へ
- ・子ども向けの図書が大人にも案外わかりやすい

【課題 1】 2013 年の「中秋の名月」はいつか。

2-2 歴史的事実

- ・百科事典や『国史大辞典』等歴史関係の参考図書⇒主題の一般図書を探索
- ・参考図書で手がかりが得られない際は Web 検索で情報収集
- ・一次資料にあたりたいが、古い資料を所蔵していない場合の強い味方
⇒国会図書館デジタル化資料

【課題 3】 戦時中に存在した「大東亜省」の大臣および幹部の名前を知りたい。

【課題 8】 江戸時代の大阪に「櫛屋 (かたぎや)」という商売があったらしいが、どんな商売だったかわかる資料はないか。

2-3 ことばの意味・語源

- ・ 百科事典、辞書⇒主題別辞典
- ・ 主題の見当がつかないときにも Web 検索で情報収集
- ・ 「Weblio 辞書」「コトバンク」など、冊子体をもとにした無料の辞書 DB も活用したい

【課題 4】 大阪弁で「必死のパッチ」というが、その意味および語源が知りたい。

2-4 法令・判例調査

- ・ 現行の法律は無料で Web 検索が可能

<Web>

e-Gov 電子政府の総合窓口 法令検索 <http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>

日本法令索引 <http://hourei.ndl.go.jp/>

裁判所 <http://www.courts.go.jp/>

<図書・雑誌>

『現行日本法規』、『法令全書』、『官報』など

『判例体系』、『最高裁判所判例集』、『〇〇判例百選』などの主題別判例集も
解説や評釈は『判例時報』『判例タイムズ』『ジュリスト』などの雑誌で

【課題 7】 昭和 60 年 5 月に改正された厚生年金保険法 38 条の内容を確認したい。

2-5 統計調査

- ・ 国の統計は結構 Web で公開されている⇒管轄している省庁のサイトなども
- ・ 統計の名称がわからない場合は、まずポータルサイトや二次資料から
- ・ 古い統計書は国立国会図書館デジタル化資料も活用

<Web>

e-stat 政府統計の総合窓口 <http://www.e-stat.go.jp/>

⇒キーワード検索ができ、CSV で数字が取得できるものがあるので便利

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>

⇒主な統計がカテゴリ化されていてアクセスしやすい 学習ページも

<図書>

『日本統計年鑑』『統計情報インデックス』『白書統計索引』などの二次資料から

【課題 2】 共働き世帯の割合の推移がわかる資料はないか。

【課題 6】 森鷗外が学生だったころの日本の進学率が知りたい。

○レファレンス事例の蓄積と共有

- ・ レファレンス記録をとる
- ・ 自館での共有のしくみをつくる⇒ 大阪市立図書館での事例
- ・ レファレンス協同データベースへの参加と活用